

江苏大学
硕士研究生入学考试样题

科目代码: 864

A卷

科目名称 日本语言与日本概况

满分: 150分

注意: ①认真阅读答题纸上的注意事项; ②所有答案必须写在答题纸上, 写在本试题纸或草稿纸上均无效; ③本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回!

第一部分 日本言語学

一、以下の各題の () に正しいものを書き入れなさい。(1点×20=20点)

1、文法分析・文法記述の対象となる単位体的存在には、形態素・()・()がある。文法論は大きく形態論と()とに分かれる。もっとも、この両者が常に截然と分けられるとは限らず、重なるところもないわけではない。形態素の中には、語の表す語彙的意味の主要部分を担い、語の基幹をなす()と自立することがなく付加されて語を形成する()がある。付属辞にはさらに()と接辞と()がある。

2、日本語の語彙は出自の違いから()、()、洋語、()に分けられる。

3、実際の言語活動における単語の使用は様々な様相を示すが、このような現象を()という。

4、「書きて」、「読みて」が()、「読んで」となり、「たむけ」、「もとも」が「たうげ」、「もっとも」になるような変化は()と呼ばれている。それは、変化の結果から()、()、()に類別されるが、ともかくこういう現象が文献に現れるのは平安時代、おおむね9世紀初からである。

5、テンスとは基本的に言表事態の成立時と発話時の時間的先後関係を表した文法カテゴリーである。発話時と事表態成立時の先後関係を表したものは()と呼ばれるが、それに対して、主節で述べられた事態の成

立時との先後関係によったものは（ ）と仮称される。

6、述語は文（および節）の中核成分で、第一次的な支配要素である。他の諸成分は述語に依存、従属していく成分である。述語は述語を形成する品詞のタイプによって、（ ）、（ ）、名詞述語に分かれる。

二、次の問いに答えなさい。（12点×5=60点）

- 1、文と単語の概念について説明しなさい。
- 2、アクセントの機能について説明しなさい。
- 3、音声と音韻の違いについて説明しなさい。
- 4、品詞について説明しなさい。
- 5、敬語の働きについて例を挙げて説明しなさい。

第二部分 日本概況

一、以下の各題の（ ）に正しいものを書き入れなさい。（1点×20=20点）

1、日本の海岸線は出入りが多く、複雑である。周りには、オホーツク海、日本海、（ ）などが広がっている。太平洋岸では、暖流の黒潮が北上し、寒流の（ ）が南下する。この二つの海流は夏は（ ）で、冬は銚子沖付近で出会い、それらの海域には多くの種類の魚類が集まるよい漁場となっている。

2、能を楽しむ上で一番大切なことは、（ ）の面白い味わいを見逃さないことだ。

3、憲法によって、立法権は（ ）、行政権は内閣、司法権は（ ）に属し、このように（ ）が確立している。

4、国会議員の選挙は衆議院議員が「（ ）・比例代表並立制」、参議院議員が「都道府県別選挙区・非拘束名簿式比例代表制」という選挙制度で行われている。衆議院議員の任期は（ ）年で、解散がある。立候補できる被選挙権は（ ）歳以上です。参議院議員の任期は（ ）年で、解散はなく、3年ごとに半数ずつ改選できる。被選挙権は30歳以上である。

5、古典文学の最高傑作といわれる（『 』）は平安時代の中期、一条天皇の中宮彰子に女房として仕えた（ ）によって書かれた。

6、日本人の美意識を表現する言葉について、平安時代の文学に象徴される「物の哀れ」に始まり、時代を経て（ ）になり、（ ）に至った、という見方がある。

7、夏目漱石の代表作には（『 』）、（『 』）と（『 』）がある。

8、奈良時代に高度な貴族文化が栄えた。聖武天皇の時の元号を取って天平文化という。この時期に、「記紀」と呼ばれる歴史書『古事記』、（『 』）や地誌の書（『 』）などが作られた。

二、次の問いに答えなさい。（10点×5=50点）

- 1、万葉集の時代背景について述べなさい。
- 2、明治時代の日本の教育はどんな特徴があるか。
- 3、「一世一元」という原則はどういう意味か。
- 4、室町文化の特色を説明しなさい。
- 5、企業に依存していた日本人、特に若い人たちの意識はどのように変わってきたか。